

No.5 三葉虫 (母岩付き)

キーワード >>> 示準化石、化石のクリーニング、多様性と進化 など

fossil data Trilobite [時代] 古生代

化石のクリーニング

岩石から化石を取り出すことを、化石のクリーニングとよびます。タガネやエアースクライバーを使って化石の周りの岩石を少しずつ削り取っていきます。小さな化石に対しては、顕微鏡で手元を拡大しながら岩石を削ります。1つの化石をクリーニングするのに要する期間は化石や岩石の状態によってさまざま、数年かかることもあります。



この化石は岩石が残った状態でクリーニングが終了しています。岩石を残す理由はさまざまです。例えば、岩石の除去によって化石が破損する恐れがあるときは、岩石を残したままにします。



御船町恐竜博物館には、化石をクリーニングする専用の部屋があります。ガラス張りの“オープンラボ”になっていて、常時見学することができます。

エアースクライバー

先端の針が前後に細かく振動して、岩石を碎きます。

